

# 春日町ハザードマップ

作成日：平成28年7月

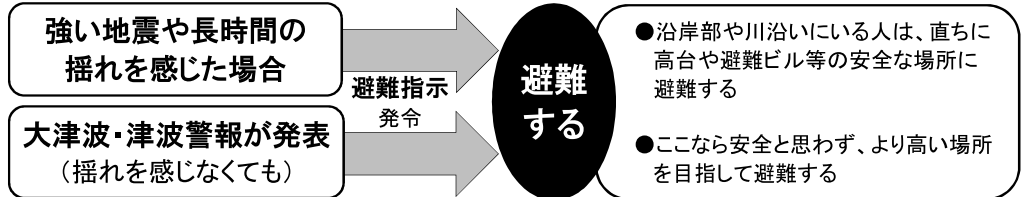
津波からの避難をメインにしたハザードマップです。

## 津波情報と避難

地震のあと津波発生が予想される場合、津波注意報・津波警報・大津波警報のいずれかの津波情報が発表されます。

| 警報・注意報の分類 |     | 予想される津波の高さ |                  |            |
|-----------|-----|------------|------------------|------------|
|           |     | 高さの区分      | 数値での発表<br>(発表基準) | 巨大地震の場合の表現 |
| 警報        | 大津波 | 10m～       | 10m超             | 巨大         |
|           |     | 5m～10m     | 10m              |            |
|           |     | 3m～5m      | 5m               |            |
|           | 津波  | 1m～3m      | 3m               | 高い         |
| 津波注意報     |     | 20cm～1m    | 1m               | (なし)       |

津波警報・大津波警報が発表された場合、市は避難指示を発令します。速やかに避難してください。



※ 左図の「立ち退き避難区域( )」に避難指示が発令されます。

## 津波避難の行動

ワークショップで住民の方が意見を出し合い考えた避難行動です。

### 平常時

#### ◎避難時の持出品を準備

- ・非常時持出袋
- ・現金(10円玉、100円玉も準備)
- ・携帯電話、充電器
- ・電池
- ・カッパ
- ・ラジオ(できれば携帯充電のできるもの)
- ・飲料水、非常食(カンパン等)
- ・預金通帳、印鑑
- ・懐中電灯(充電式がよい)
- ・薬、包帯
- ・フエ

◎携帯で「おおさか防災情報メール」の登録をしておく

### 地震発生

- ◎布団をかぶる(揺れがおさまるまで)
- ◎逃げ道の確保、ドアの開放

### 揺れがおさまったら

- ◎同居している家族の安全確認
- ◎ヘルメットをかぶり、スリッパを履き、玄関へ行く
- ◎火の始末をし、ガスの元栓を締める
- ◎電気のブレーカーを落とす
- ◎非常時持出袋の準備
- ◎懐中電灯、ローソクの準備
- ◎玄関の戸締り ◎近所への呼びかけ

#### ◎津波情報の入手

- ・ラジオ
- ・携帯電話
- ・テレビ
- ・防災無線
- ・会館からの放送
- ・ロコミ伝達

### 避難開始

#### ◎原則、徒歩や自転車での避難

班員に声をかけ、できるだけ班行動をとる

#### ◎危険箇所に注意して避難

裏面のハザードマップを参考に危険箇所に注意して避難

### 避難完了

#### ◎災害情報の入手

- ・津波情報などの情報を入手し、周囲の災害状況を知る
- ・津波が終息し、避難指示が解除されるまで自宅へは戻らない(津波は繰り返し襲来するため)

### 避難指示解除

- ◎自宅が無事な場合  
→ 気をつけて自宅へ帰る
- ◎自宅での生活が困難な場合  
→ 避難所で生活を送る

## 津波避難計画

### 津波浸水想定

津波到達時間 81分

最大津波水位 3.8m

大阪府が平成25年8月に公表した南海トラフ巨大地震による津波の浸水想定

津波浸水想定区域

立ち退き避難区域  
津波警報・大津波警報が発令されたときに避難が必要となる区域

### 緊急避難場所

一切迫した災害の危険から一時的に逃れるための場所

### 津波避難ビル

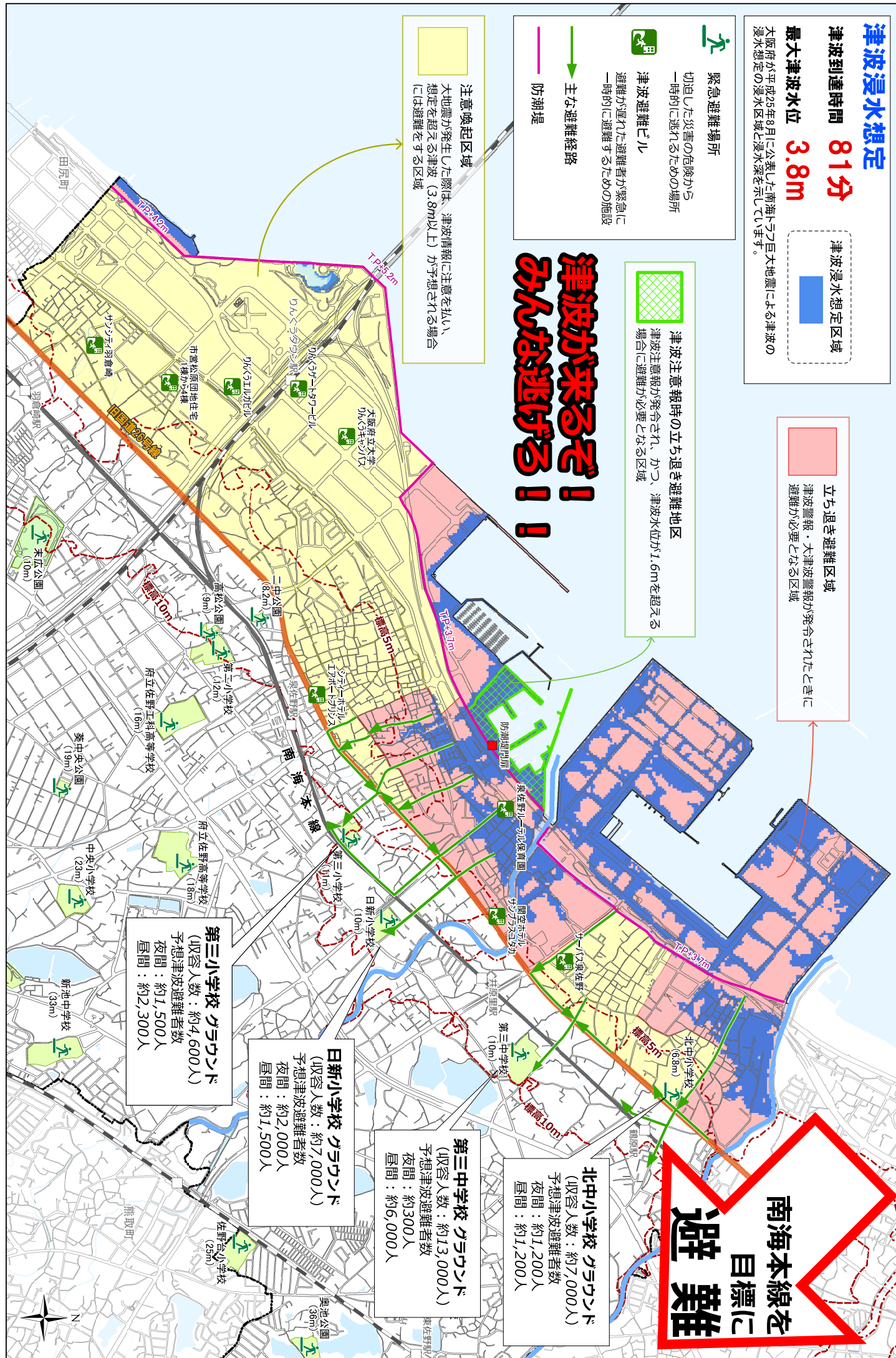
避難が遅れた避難者が緊急に一時的に避難するための施設

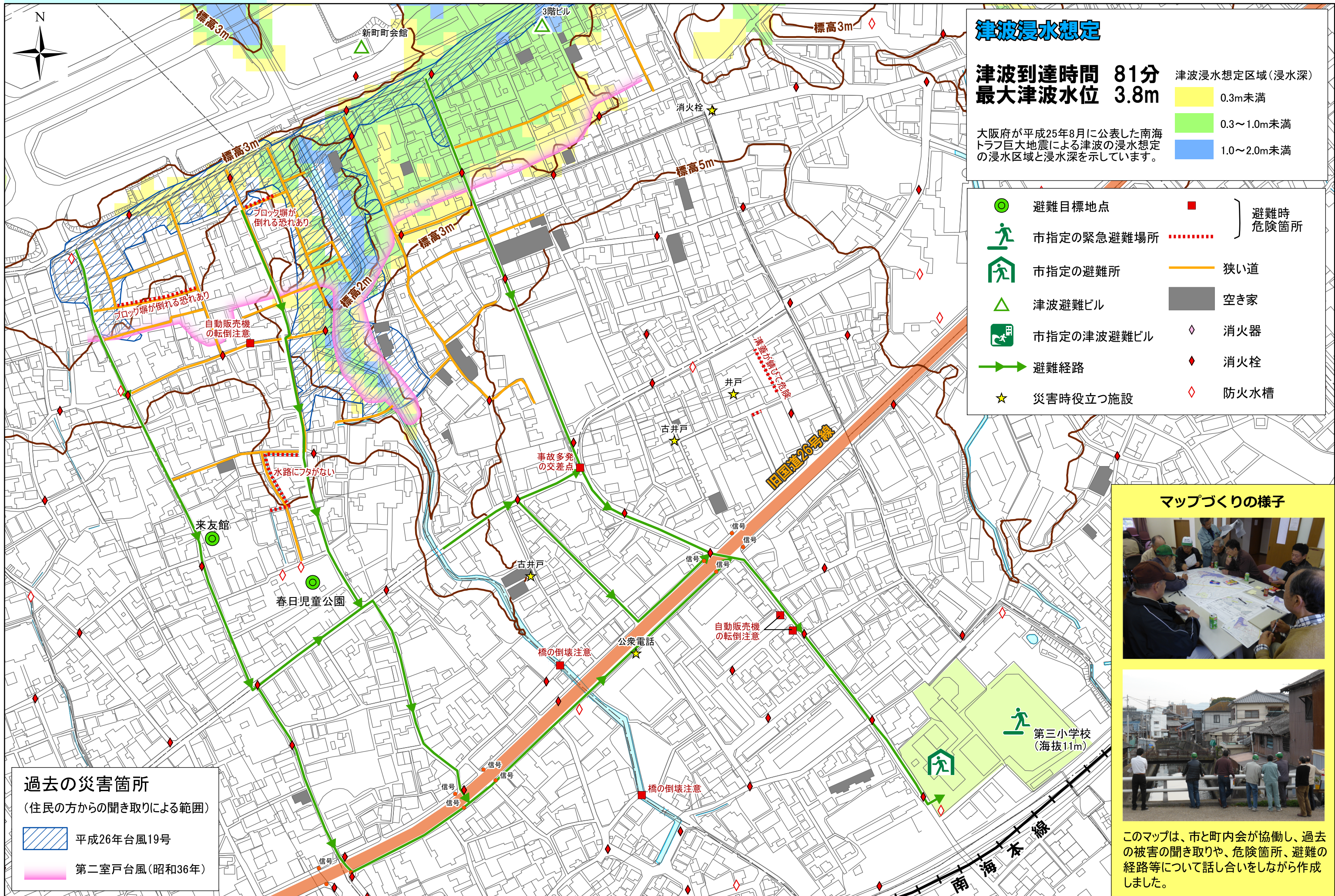
### 防潮堤

注意喚起区域  
大地震が発生した際は、津波情報に注意を払い、想定を超える津波(3.8m以上)が予想される場合には避難をする区域

津波注意報時の立ち退き避難地区  
津波注意報が発令され、かつ、津波水位が1.6mを超える場合に避難が必要となる区域

津波が来るぞ!!  
みんな逃げる!!





マップづくりの様子



このマップは、市と町内会が協働し、過去の被害の聞き取りや、危険箇所、避難の経路等について話し合いをしながら作成しました。